

平成29年度 学校自己評価システムシート (県立川越西高等学校)

目指す学校像	学力の向上、豊かな人間性の育成、健康の増進・体力の向上による高い自己形成を目指すとともに、地域との連携により信頼を確保する。
--------	--

重点目標	1 基礎・基本の定着と学習意欲の高揚により学力の向上を図る。 2 規律と品位のある学校生活を送らせる。 3 進路意識の早期確立と進路実現を目指した組織的・計画的な進路指導の推進。 4 近隣小学校・中学校・高校・大学等、諸機関・地域等との連携の拡大。
------	---

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	7名
	生徒	3名
	事務局(教職員)	6名

※重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学校自己評価					年度評価(1月26日現在)		
年度目標					評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標			
1	基礎学力の定着に課題がある生徒もいる。学年による学力のばらつきもある。アンケートから学習時間が増加傾向にあるが、さらなる学習意欲の向上と、家庭学習の習慣化が課題である。	学習意欲を向上させる	①早い段階から進路意識を高め、学習意欲を向上させる。 ②各種検定の取組を活発化し、上位資格合格者を表彰する。	①学習意欲が向上し、課外補講への参加者が増加したか。 ②各種検定の受検者数、合格者数は増加したか。	ー学習意欲が向上したー ・補講が通年では14講座実施し、さらに夏期は15講座から20講座へ講座数が増え充実した。 ・協調学習の校内勉強会を実施し、積極的に授業を公開した。	A	・各種検定の受検者数は残念ながら減少傾向にある。さらに啓蒙・指導し、受検者数及び合格者数を増やすよう、意識を高める指導していく必要がある。
		家庭学習を習慣化する	①小テストを定例実施し、授業の予習・復習を習慣化させる。 ②課題の与え方等を工夫し、家庭学習を習慣化させる	①授業の予習・復習に取り組む生徒が増え、家庭学習時間が増加したか。 ②成績優良者が増加し、成績不振者が減少したか。	ー家庭学習時間は横ばいであったー ・アンケートにおいて「学習時間が多い」「予習復習に積極的」と回答した割合はほぼ横ばいであった。昨年度に10%以上増え、その傾向が定着したようだ。	B	・成績優良者は1学年が9名増え、2・3学年はほぼ倍増であった。欠点保持者は3学年で減少したが、1・2学年では増加してしまった。特に1学年での学習習慣及び学習時間に課題がある。
2	個々の生徒に応じたきめ細かな指導により、基本的な生活習慣の改善は進んでいるが、生徒の自主性を育む必要がある。不審者対応、登下校時の交通安全は、引き続き大きな課題であり、防犯意識、交通マナー等についても指導を充実させる。	基本的な生活習慣を確立させ、自主性を育む	①毎朝の校門立哨指導による声掛け、定期的な整容指導 ②QUの活用とSC、SSWを活用し教育相談の充実をはかる。 ③行事の目的と目標を理解させる指導を充実させる。	①整容指導対象者・遅刻者が減少したか。 ②支援委員会との連携が円滑で、SCを活用できたか。 ③生徒が積極的、自主的に行事に取り組んだか。	ー基本的な生活習慣は確立されつつあるー ・生徒指導及び整容指導の対象者数は、年々減少傾向にある。 ・支援が必要な生徒へは、支援委員会と学年で円滑に連携し指導できた。 ・チャイム着席、行事への取組みは概ねできている。	B	・整容指導の際は素直に従うが、学校からの距離が離れるほど女子のスカートの丈が短くなっている。引き続き指導を継続する必要がある。
		規範意識・防犯意識・交通安全意識を向上させる	①地域の小中学校、関係機関との情報共有及び連携強化 ②DVD・リーフレット等を活用した交通安全・マナー指導	①不審者情報を迅速に共有し、被害件数が減少したか。 ②交通事故・苦情件数が減少したか。	ー意識の向上がはかられたー ・生徒からの不審者情報が迅速に入り、地域の小中学校と情報共有が定着してきた。 ・苦情が減少し、生徒の善行が増えた。	A	・学校への苦情も減少傾向にあるがゼロではないため、引き続き交通安全とマナーについて指導を継続する必要がある。
3	進路意識高揚を目指す取組により、生徒の意識は高まりつつある。進路に向けた早い段階からの計画的・継続的な指導が必要である。また、保護者向けに進路に関する情報提供を行い、意識啓発に努めることも大切である。	進学実績の向上	①進学への意識付けを早期から行い、一般受験に挑戦する意欲を育てる。 ②2年次オープンキャンパスへ参加させ、進路意識を高める。 ③保護者対象説明会を充実させる ④保護者対象のメールマガジンの定期的な発行	①一般受験者数の増加及び第1希望校の合格者が増加したか。 ②2年次オープンキャンパス総参加校数が増加したか。 ③説明会等へ保護者の参加数が100名以上であったか。 ④配信回数が増加したか。	ーほぼ進学先が決定したー ・一般受験者数が増加した。合格者の約8割が第1希望の学校へ合格した。 ・オープンキャンパス総参加校数及び説明会への参加保護者は横ばいであった。 ・メールマガジンの配信回数は昨年と同じ14回発行した。	B	・一般受験をした生徒の中には、希望校に合格できず、浪人する生徒もいた。 ・引き続き、1学年次からの継続した取組で、一般受験に挑戦する生徒を増やして行く必要がある。 ・よりきめ細やかに指導できる、テストを導入した。その活用をはかっていくことが課題。
		就職実績の向上	①公務員模試を6回実施 ②面接、履歴書、小論文指導の充実	①1、2年生の公務員模試への参加者数が増加したか。 ②第1希望の合格者数が増加したか。	ー就職希望者は全員合格したー ・就職を希望していた生徒は全員が合格することができた。第1希望の合格者は昨年の8割から9割へ増加。	A	・第1希望での合格者の割合をさらに増やしていく。
4	ボランティア活動、スポーツ指導、体験授業等により、地域住民・関係機関との交流は活発である。地域や家庭向けに積極的な情報発信を行い、信頼確保に努めている。ホームページ等、広報の一層の充実を図りたい。	地域・家庭との連携強化	①近隣小学校へのスポーツ、学習指導への生徒派遣の充実 ②中学生を招いての体験授業 ③PTA・地域との連携による防犯活動 ④地域行事による交流やボランティア活動への参加	①②小、中学校との連携がより強化でき、充実した取組みとなったか。 ③防犯活動へのPTA参加者数が増加したか。 ④交流事業により地域との絆が深まったか。	ー地域・家庭との連携が強化されたー ・小学校へのスポーツ指導で本校運動部の生徒を派遣し、中学生を招いて高校の授業を体験してもらうなど、連携が定着してきた。 ・夏祭り等地域の行事に積極的に参加して交流し、信頼関係を深めた。	B	・月に1回のペースで防犯パトロールを実施しているが、参加する保護者が少しいであるが増えつつある。今後も参加の呼びかけを継続していく必要がある。地域の防犯活動とも連携をはかりたい。
		情報の発信	①ホームページ等広報の充実 ②不審者情報、安全情報等のメール配信	①②ホームページの更新回数、訪問者数、メール配信回数が増加したか。	ー情報の発信が進んだー ・ホームページの更新は昨年より32回増えた。	A	・メール配信については、緊急時以外に進路・生徒指導からも配信し、配信回数が増えた。

学校関係者評価	
実施日	平成30年1月26日
学校関係者からの意見・要望・評価等	
・成績優良者が増えている一方で、欠点、遅刻が多い生徒もいる。生活習慣の乱れと成績は相関関係にあると思われるので、個々にしっかりと指導して欲しい。 ・自分が卒業した頃と比べると、良い学校になっている。先生方に指導されるのではなく、生徒から生徒に働きかけると、さらに良い方向に行くのではないかと考える。 ・アクティブ・ラーニングやビブリオバトルの取組みは良いと思う。ぜひ継続をして欲しい。	
・いじめアンケートを実施していることは、とても良い。アンケートの結果を受けて、きめ細やかな指導をお願いしたい。 ・自治会の代表として参加しているが、一年を通じて何事もなくできたのは、学校の教職員や地域の協力があってこそだと思う。自治会の集まりでも西高の問題は出てこない。これは川越西高校が地域に貢献しているということ。今後とも応援していきたい。	
・「卒業生に話を聞く」という行事はとてもよいと思う。成功した人や成績優良者だけでなく、人間的に良い人、学力だけでなく人選をしてはどうか。また、卒業生でなく、在学中の3年生から在校生に話をする方が、より伝わると思う。 ・息子が在学中の3年生の時、大学を受験し発表を待っているとき、不安な気持ちでいた。その時に先生がきめ細やかに指導してくれ、次に受験する大学を探して結果を待つことができ、感謝している。	
・川越西高校は中学生に人気がある学校である。地域にいる川越西高校の卒業生から、先生と生徒の距離が近く相談しやすいとか、部活動が盛んで楽しい雰囲気のある学校だという評価が定着してきている。 ・台風や雪などの荒天時も含めて、西高のホームページは改善されてきている。数年前の情報が残っているページも存在するので、順次更新していくと欲しい。	